

# 広聴特別委員会記録

令和2年11月27日

【開催日】 令和2年11月27日

【開催場所】 第2委員会室

【開会・散会時間】 午前10時30分～午前10時55分

【出席委員】

委員長	吉永美子	副委員長	中岡英二
委員	伊場勇	委員	奥良秀
委員	水津治	委員	杉本保喜
委員	高松秀樹	委員	中村博行
委員	長谷川知司	委員	宮本政志
委員	森山喜久		

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

議長	小野泰	副議長	矢田松夫
----	-----	-----	------

【事務局出席者】

議会事務局主査	島津克則		
---------	------	--	--

【付議事項】

- 1 議会報告会について
- 2 モニター意見について
- 3 その他

---

午前10時30分 開会

---

吉永美子委員長 ただいまより広聴特別委員会を開会します。お手元の付議事項に沿って委員会を開催しますので、議事運営に御協力をよろしく願います。それでは1点目ですが、議会報告会についてです。現在、議会報告会を開催できない形が続いております。3月議会報告会、6月議会報告会、9月議会報告会ができないという形で、残念ながら中止せざるを得ないという状況になっております。今回の12月議会報告会につきましては、通常であれば1月末ぐらいに開催をするということになるわけですが、この議会報告会について、開催するのかもしれないのか、もし開催をする方向でいけば、当然3密を防ぐ、6会場をどうするのか、時間をどうするのか、今の島の形を作っているというのはどうなのかというところで工夫をしなければなりません。皆様の御意見を伺いたいと思

うんですがいかがでしょうか。

中村博行委員 1月末の予定ですけども、この間、正月が入ってくるわけですよ。そうしますと各家庭で都市部からの帰省ということもあって、交流があるわけです。その中で議会報告会をするということについて、私は少し懸念を抱いております。都市部は大阪でも400人を超えたとか、東京は500人を超えている。北海道はどうだとか、愛知、兵庫、そういった都市も随分と増えてきているわけですよ。家庭で身内の方とか、親族の方とか、そういう方がお帰りになった中で、ややもすると感染の可能性がなきにしもあらずということで、いろいろ工夫してやるということも考えにはあるんですけども、無理してするということはどうかなというふうな気持ちがあります。申し訳ないけれども、12月議会報告会も自粛といいますか、中止したほうがいいのではないかというような気がしております。

宮本政志委員 私も中村委員と全く同じで、県内でも、つい先日岩国でクラスターが発生しておりますし、この状況を見れば、年明けの議会報告会は見送らざるを得ないと思います。

中岡英二副委員長 社会情勢から見て、無理して議会報告会をしないほうがいいという方もおられると思いますが、コロナの対策をきちんとした形で、会場を広くするとか、もう何箇月も報告会をしていないので、コロナ対策をきちんとした形で、やり方も今までのようなグループ形式ではなく、広く対面方式で、ちょっと間隔を空けてやってもいいんじゃないかという考えです。

奥良秀委員 私も今回も見送りという形がいいかと思えます。誰もが感染する、きちんとしていても感染するリスクがある中で、ここに行ったからうつったとか、そういうふうな風評被害も起こすわけにはいかないと思えます。無症状で、風邪の症状がなくても感染するリスクがあるという科学的なものも出ておりますので、今は我慢の時期かなと思っております。

水津治委員 どうしても発言者が出てくると思うんです。発言をするという場はリスクが高くなると思うので、残念ながら、今の状況からすると、そういったことを考えた場合、方策を考えても、無言のまま終わるという

ことはないと思うんで、しゃべるといことが感染につながる可能性が強いかなということから、やっぱり今回も見送ったほうがいいかなという思いをしております。

宮本政志委員 要綱のほうは原則毎定例会だけど、条例のほうは2回だったかな。これは仕方ないよねという解釈でいいんですよね、コロナの原因で。条例は2回とか、たしかあったと思うんですけど。

島津議会事務局主査 条例で開催回数を定めておりますが、特に罰則規定とかは定めておりません。

長谷川知司委員 同じく事務局に確認したいんですが、3月議会から議会カフェをしていないんですが、このことについて市民から苦情とか要望があったかどうかだけ確認します。

島津議会事務局主査 特に意見は頂いていないです。

長谷川知司委員 ということであれば、市民の方もコロナということで、やむを得ないという理解はされているんじゃないかなと思います。参加者の方は高齢者が多いですので、無理して開くということはちょっとやめたほうがいいかなと私は思います。

杉本保喜委員 12月議会の報告会という形でやることになるんですけども、副委員長から提案がありました場所を広いところを利用すれば可能じゃないかという御意見なんですけど、そうすると有帆はまず駄目ですよ。いわゆる狭いところはいけないよと。複合施設とか、この前改修した埴生とか、それからきらら交流館とかいうように限られたところになると思うんです。それから長谷川委員からありましたように、高齢者の方が比較的多いということ、それから年末年始に向かって交流が非常に激しくなる可能性が高い。そういう中で結果は抑えられてゼロになるんだろうかというような思いがあります。そういうようなことを考えたときには、ここは我慢をして、やり方としては議会だよりの部数を増やすなりして、みんなの意見を載せるとかいうような方法もあるんじゃないかと思います。今回の状況を見たときには、もう少し我慢をして、報告会はやめるという形のほうが、私は市民に対してもいいんじゃないかという

ふうに考えます。

森山喜久委員 私も今回は見送るという考え方です。やっぱり感染症という、例えばインフルエンザでも、今から感染リスクが高くなる中で、12月、1月、2月というは一番はやる時期です。帰省とかを考えるとリスクが高いのかなと思います。今はあまりないでしょうけど、場所や人数制限とかを考えても、感染する可能性もあるじゃないですか。そういったことを総合的に考えたときには、感染対策をしたとしても、今回は見送ったほうが良いと思っています。

伊場勇委員 私も今回、1月下旬に行う議会報告会は見送ったほうが良いというふうに思います。

吉永美子委員長 高松委員、いかがですか。

高松秀樹委員 もうほぼ全員が中止でという話で…

吉永美子委員長 一応全員聞きます。

高松秀樹委員 自主的に発言するんで、指名せんでほしいんです。残念ながら中止せざるを得ないという状況だと思います。

吉永美子委員長 皆さんの御意見を聞くと、確かに高齢者が多くて、寒い時期であり、インフルエンザも出てくる可能性があります。執行部の対策本部の状況を見ながらというところで、副委員長と二人で話をしておりました。コロナ対策についても山陽小野田市はいろんなことをされていますが、市民にはいろいろ不安とかもあるのではないかという思いもあって、開催を何とかできないだろうか、工夫してできないだろうか、模索をしたいという思いで、中岡副委員長と私は思っていたわけですが、危ないことは極力避けるという考え方を皆さんがお持ちというところを考えますと、この度は残念ながら議会報告会は中止とします。開かないということについて、PR部会でチラシの作成をお願いします。もう何回かになりますけども、市民の方からは要望は出てないということですが、おなかの中では、また開けないんだねと思っている人もいないとは言えません。チラシの力は大事ですので、分かっていたいただけるような

チラシを工夫してお願いします。先ほど言われました議会報告会に代わる形で、議会だよりに連続で広聴委員会の考えなり、やっていることなりを出させていただいております。これについて、今度また委員会などを開くときに、こんなことを載せてもらったらいんじゃないかという御意見があったら、是非その機会にお願いします。まだ余裕がありますので、言っていただけたらありがたく存じます。広聴特別委員会としての考え方、活動というところで、何かしら載せられたらいいなと思っております。御協力をよろしくお願いします。議会報告会については、これでよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）2点目に入ります。モニター意見についてです。お手元に配布させていただいておりますが、これについては回答をホームページに載せないといけませんので、皆さんで今日、協議をして、きちんと出す方向を見極めたいと思いますので、よろしくお願いします。それでは初めに、7月7日付けの藤島俊一さんからの御意見で、議会に関する説明会の開催についてということで、これは開催しておりますが、この回答ということよろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）貴重な御意見ありがとうございますということで。次に、これは議会運営委員会にお願いした分ですね。7月8日付け、村上景二さんから頂いております意見の中で、①政策討論会を早々に再開していただきたいと願っていますということで、これに対しまして、貴重な御意見ありがとうございます。積極的に所管事務調査を行い、政策討論会の開催に向け努めてまいりますということで、議会運営委員会から頂いておりますが、よろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）2点目ですが、議事録は必要だけでも、録音でもいいのではないかうんぬんということがあります。これにつきまして、議事録については規定等で定めており、全ての会合において記録を残しているわけではありません。必要と思われる記録については残していくこと、また合理的な保管方法を考えること、これらに対して弾力的に対応してまいりますということですが、皆さんよろしいですか。

奥良秀委員 一つ教えていただきたいんですが、必要と思われる記録についてはというので、必要というのほどなたが判断されるか教えていただきたいんですが。

吉永美子委員長 委員長、具体的にありましたらよろしいですか。議会運営委員会として。

長谷川知司委員 議会運営委員会ではそこまでは話しておりませんが、この必要と思われるというのは、基本的には議長の指示でとは思いますが。議長が判断するに当たっては、各委員会、あるいは、例えば広聴の委員長と話をし、議会報告会の記録とか、そういうような形でケースバイケースになると思います。基本的には議長です。

吉永美子委員長 よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）これで出させていただきます。3点目ではありますが、座席について、座席配置を出していただきたいということで、これに対しては、配慮が足りず申し訳ありませんでした。次回の参考にさせていただきますという回答にさせていただいています。よろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）ありがとうございます。次です。7月14日付けで下瀬俊夫さんから頂いております。これにつきまして、1点目で、貴重な御意見ありがとうございます。現在、議会基本条例を見直し中で、原則公開とする委員会等についても議論していきます。意見交換会などの公開については、その都度議論し、慎重に決定していきますということで出したいと思いますが、よろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）2点目の運営について、意見交換会です。意見交換会の進行方法について慎重に決定していきますということで、これは以前行った委員会での議論を踏まえて、進行方法について、より活発に意見が出る形を行いたいということで、こういうふうに載せましたが、よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）3点目ですが、コロナ対策です。これについては事務局も頑張ってくださいますので、現在は消毒薬の設置とともに検温を行っています。マスクは忘れた方用に準備していますということで載せます。よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）これでモニター意見について終わりたいと思います。その他というところですが、皆さんからございますか。（「なし」と呼ぶ者あり）それでは私から、副委員長とちょっと話をしております件を。今のモニターさんの任期が来年の6月末だったですね。その中で、議会がアンケート等を取ったことに対して答えていただくところを、あまり遅くすると、答えが来るまでに任期が終わったらいけないと思います。二人で考えておりますのが、広報特別委員会で頑張ってくださいます議会だよりについて、具体的に御意見というか、こちらがアンケートを取らせていただいて、答えていただくことを考えています。広聴からこういう意見が出ていますとお知らせするとともに、

広報特別委員会と一緒に協議をして、こういうアンケートの内容でいいのかということ、きちんと広報特別委員会にも協議していただいた内容でアンケートを取りたいと思うんですが、皆さんから御意見があればお願いしたいと思います。いかがでしょう。市議会がアンケートを行うことに回答を頂くことということが職務にありますよね。広報で頑張っていておられます議会だよりについて、御意見を具体的に頂くように考えています。アンケートの作り方も工夫しないといけないと思います。そういうところを行いたいと考えています。6月末までの任期を考えると、1月、2月ぐらいに行って、3月ぐらいには頂いた御意見が出てくる形にしたいと思うんです。

宮本政志委員 まず、アンケートは議会だよりについてのアンケートですか。

吉永美子委員長 はい。いかがですかというふうに皆さんの御意見をお聞きしております。

宮本政志委員 そのアンケートの対象者は議員ですか、市民ですか。

吉永美子委員長 モニターです。市議会モニターの職務です。市議会モニターの職務の中に議会がアンケートしたことに答えていただくという、皆さん文章を見ていないけど、そういった項目があります。こちらが調査したことに対して回答を頂くという職務があります。それを行うのに、議会だよりのアンケートをモニターさんから取るということはいかがですかと皆さんに申し上げております。

宮本政志委員 アンケート出して、アンケートに答えていただいて、その先はどうするんですか。

吉永美子委員長 それを広報特別委員会に出させていただく。そして、正に言われるとおりというところは取り上げていただくと、更に良い議会だよりになるので、いかがでしょうかということなんです。当然、広報特別委員会と協議をして、アンケートの内容も決めます。

宮本政志委員 よく分かりました。私は委員長、副委員長にお任せして、広報の委員長、副委員長とすり合わせていただけたらと思います。

杉本保喜委員 広報委員会は以前に女子校とか、何箇所かに議会だよりのアンケートというか、どうなのということで聞いたりしていた実績がたしかあるはずなんですよ。それも我々の期の間ね。だから、そこを煮詰める前に広報委員会に聞いてみて、そして意見をもらったほうが我々もやりやすいと思うんですよ。例えば、一般質問については写真の位置があんまりよくないよとか、そういうような意見を彼らはもらっているんですよ。だから、その辺りを最初に向こうと協議をして、そして、今言われるように、これからやるアンケートについては対象を議会だよりにするのか、全体的な議員活動にするのかというようなことは出てくると思うんですよ。まず広報のほうに、その辺のところを委員長、副委員長のところで協議をしていただければいいかなというふうに思います。

吉永美子委員長 基本的に副委員長と私はアンケートについて、内容を議会だよりと考えているんですが、もっと違うことで取ったほうがいいんじゃないかというところがあれば、是非言っていただきたい。特に今、ここというところがなければ、議会だよりのほうはどうでしょうかという御提案をさせていただいておりますが、ほかにあれば、是非御意見を。

長谷川知司委員 モニターさんには大変お手数をお掛けしますが、アンケートをするのであれば、議会だよりのほうは一つの項目ということで、それと同時に、例えば議会カフェ。これについても、私たちが自己満足に終わらないためにも、アンケートをされたらどうかなと思います。例えば会場、回数、時間帯とかについても、もし御意見があればお聞きするというところはどうかと思います。アンケートの中身はみんなで話さないといけませんけど。

吉永美子委員長 新規の方がかなりおられて、現実に議会報告会ができていないから、どれだけ感じておられるかなというところは少しくエスチョンがあるんですよ。開いているならば、当然入れたいんですが、新しい方にとってはちょっと実感が難しいかなと思います。

長谷川知司委員 せっかくアンケートをするのであれば、議会だよりのだけでなく、ほかにも、私たち自身が日頃行っていることについてのアンケートをしたほうがいいかなと思います。

吉永美子委員長 それは分かります。ほかにございませんか、長谷川委員。議会報告会以外でアンケート…

長谷川知司委員 議会報告会を是非やっていただきたいと思います。初めてのモニターの方もいらっしゃるんですが、初めてモニターになられた方は、議会カフェを知らないとか、出ていないということではないですから。モニターには初めてなられたにしても、議会カフェとかには来られたことがある人もいらっしゃると思うんですね。ですから、モニターの方で新人は知らないよという人ばかりではないと思ったんで、どうかなと思うんです。

吉永美子委員長 答えていただける方に答えていただくという形にすれば、やっぱり分からない方にとっては大変苦しくなるかもしれないので、そこは工夫をしないとイケないですね。議会だよりと議会報告会、いわゆる議会カフェについてアンケートということでは言われておりますが、ほかにはございませんか。

水津治委員 要綱の中にもありますように、ホームページとかフェイスブック、広報媒体を合わせたほうが、総合的にいい意見が出るかなとは思っています。

吉永美子委員長 議会が行っているホームページとフェイスブックですね。これについての感想というか、御意見ですね。議会として発信しているものですね。議会だよりと議会カフェ、ホームページ、フェイスブック、せっかくだからそこまで広げたほうがいいという意味はよく分かります。ほかにございませんか。よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）御意見が特になければ、議会だより、議会報告会、ホームページ、フェイスブックについて、御意見を頂く形で作っていきたいと思います。当然ながら広報特別委員会と話をしながら、副委員長と私でたたき台を作ります。やっぱりたたき台がないと、なかなか議論が進まないと思いますので、大変恐縮ですが、たたき台を作らせていただいて、皆さんに御意見を頂きたいと思います。御了解いただけますか。（「はい」と呼ぶ者あり）ありがとうございました。それではほかにはないので、本日の広聴特別委員会を終わります。お疲れ様でした。

---

午前10時55分 散会

---

令和2年11月27日

広聴特別委員長 吉 永 美 子